



『ゆたかなころを育む 秋』

校長 吉岡 秀晃

河合小中学校では、学校運営の柱の一つに、「授業づくり」をあげています。「児童生徒と教師が主体—主体の関係となる授業」、「児童生徒の学ぶ力の向上」など、日々研究をしています。その中で、「文章を読み取る力」、「イメージする力」、「想像する力」といった言葉をよく耳にします。例えば、数学の文章問題で、「これは何を言いたいのか」、「何を求める問題か」といった、文章を正しく読み取り、想像する力が必要になってきます。全国学力・学習状況調査でも、問題の意図を正しく読み取り、相手にわかりやすく説明する力が求められている問題も増えてきています。10月27日（月）から、2025全国読書週間（～11月9日）が始まっています。ゲームやスマホ等が普及している現在、新聞等もなかなか目にする機会も少なくなっています。この読書週間、秋の季節を利用し本や新聞等を手に取って、心を静めて活字に向き合ってみてはどうでしょうか。今までの自分の中になかったものが、新たに発見できるかもしれませんよ。

10月1日（水）に小中特交流の日がありました。小中の縦割り班に分かれて、小野特別支援学校の児童生徒と共に12の講座にチャレンジしました。小中特の校種や学年の異なる中で、相手の思いや気持ちを十分に汲み取り、先を見据えて接することの大切さを学んだと思います。このように、日々相手のことを大切にすることを学んでいます。11月7日（金）には、これまで培ってきた人権感覚や人権意識を再確認する場として、「かわい人権フェスタ」を行います。6年生は「発見旅行」、7年生は「かわい歴史ウォーク」、8年生は「トライやる・ウィーク」で学んだこと、9年生は兵庫県中学校総合文化祭で披露した歌などを中心に発表し、全児童生徒で改めて様々な角度から人権について考え、深め合う時間です。保護者や地域の方も、ぜひ一緒に考えていただけたらと思います。



～授業づくり～

中間考査も終わり、二学期も折り返し地点を過ぎました。中間考査では日々の授業の中で得た学びや知識を十二分に発揮することができたでしょうか。定期考査は授業の理解度や家庭学習の定着度を測る指標であり、教師と児童・生徒が互いに自らを省みる機会です。また、9年生にとっては高校受験に向けて大事な学期であり、一日一日の学校生活や授業を大切に、「確かな学力」を身に付けて欲しいと願っています。6～8年生も短期・中期・長期の三観点で自らの目標を立て、PDCA（Plan-Do-Check-Act）サイクルを徹底することで日々の成長に繋げていきましょう。そして、期末考査では二学期の学習の成果が表れることを期待しています。

～文化づくり～

10月1日（水）に小中特交流の日「たてわりふれあい講座」が行われました。小中合同体育祭で構築した絆を更に深める講座を各班で考えました。当日は、各班で小中特の校種や学年に関係なく、楽しそうに講座に取り組む姿や和気あいあいと話しながら取り組む姿など、充実した交流がされている様子がたくさん見られました。児童生徒会スローガンの「キセキ～今しかない瞬間を最高の仲間と共に～」がまさに見られる時間となりました。



～ゆたかな心づくり～

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの11月の勤務日は以下の通りです。

海津SC勤務日 11月 10日、 17日

安田SSW勤務日 11月 5日、 12日、 19日 26日

よろしくお願いいたします。

～地域～

10月16日（木）、7年生が実施した「かわい歴史ウォーク」では生徒たちから「地域の方と共に学ぶ機会にしたい」という声があがったことがきっかけで、チラシを作成し、配布するなどして地域の方に参加を呼びかけました。その結果、多くの方にご参加いただき、共に河合地区の歴史に触れ、ふるさとの魅力を感じる時間を過ごすことができました。また、当日は区長様をはじめとする地域の方が見学場所やトイレの鍵の開閉でサポートしてくださいました。参加してくださった方、お世話をしてくださった方、好古館の職員の皆様、本当にありがとうございました。

【11月の主な行事予定】

5日（水） オープンハイスクール（9年3校時後下校）

川島隆太講演会（8年）

6日（木） オープンハイスクール（9年6校時まで授業）

9年のみ弁当

7日（金） かわい人権フェスタ

P T A親子講演会

8, 9（土、日） かわいフェスタ



10日（月） ストレスマネジメント講座

13日（木） 8年サイエンストライやる

14日（金） 第3回PTA 評議委員会

19日（水） 6年クラブ活動

22日（土）～27（木）

期末テスト前部活動停止期間

26日（水）～28日（金） 期末テスト



